

(参考)

産地パワーアップ事業
都道府県事業評価参考様式

都道府県名 熊本県

○ 産地パワーアップ計画

(2) 販売額又は所得額の10%以上の増加

地域協議会名	整理番号	地区名	対象作物名	取組内容	成果目標	現状値		目標値		実績値	価格補正後の実績値	達成率	都道府県の評価	
						年度	年度	年度	年度					
益城町農業再生協議会	1	杉堂・小谷・田原・平田地区・菊陽町	ペビリーフ	低コスト・耐候性ハウスを導入することによって品質の向上、収量の確保を図る	総販売額の10%以上の増加	R2	782,308千円	R6	1,077,405千円	R6	1,044,605千円	-	88.9%	夏場の高温等により生育不良が見られ、目標達成には至らなかった。今後は、関係機関からの技術的支援等協力を仰ぎながら、高温対策等を実施し、夏場の生育改善を図り、目標達成に向けて取り組んでほしい。
JAあまくさ果樹産地協議会	2	天草市・上天草市	不知火	①選果機(光センサー等)の機能向上による高品質果実の計画販売による農家所得の増大への取組 ②FTT改修工事による集荷・選果体制の強化 ③防除機・運搬車のリース導入による省力化を推進し、管理作業の簡素化・時間短縮を行うことで、その他管理作業の時間・労力を確保でき、高品質果実生産による販売額の増加に繋げる	10a当たりの販売額の10%以上の増加	R元	590千円/10a	R6	651千円/10a	R6	440,424円/10a	308,068円/10a	-462.2%	本事業で導入した選果機の機能向上やスピードスプレーヤー等により、高品質栽培や高品質果実の出荷ができ、販売単価が向上している。しかし、令和6年度は、夏秋季の高温乾燥による被害や面積の減少、鳥獣害により、大幅に出荷量が減少したため、目標未達成となっている。今後は、気象の変化に対応できるよう、かん水設備の導入や、高温対策を進め、生産量を確保していく必要がある。
本渡五和地区果樹産地協議会	2	天草市	柑橘	・選果機(光センサー等)の機能向上により高品質果実の計画販売による農家所得の増大への取組 ・機械リース導入による、防除作業の省力化を推進し、防除時間の削減を行うことで、その他管理作業の作業時間が確保でき、高品質果実生産により販売額の増加に繋げる。	10a当たりの販売額の10%以上の増加	R元	440千円/10a	R6	495千円/10a	R6	377,801円/10a	244,240円/10a	-355.9%	本事業で導入した選果施設やスピードスプレーヤーにより、高品質栽培や高品質果実の計画出荷ができ、販売単価が向上している。しかし、令和6年度は、夏秋季の高温乾燥による被害や面積の減少により、出荷量が減少したため、目標未達成となっている。今後は、温暖化対策や、基盤整備による省力化を進め、生産量確保していく必要がある。
南阿蘇村地域再生協議会	1	南阿蘇村	水稲 大豆 エゴマ ソバ	①高齢化に伴って耕作が困難となった農業者の農地の集約 ②高冷地であるため害虫の発生が少ない点を活かした水稲の有機栽培 ③有機栽培によるブランド化で販売額の向上と契約栽培の増加を図る ④コンバイン導入による適期刈り取りでの品質・収量の向上	10a当たり販売額を6%以上向上	R3	18,364円/10a	R6	19,465円/10a	R6	16,699円/10a	-	-151.0%	耕作を断念する農地を中心に集約を進めているが、水稲・大豆については農地の確保ができていないため、目標達成に向けた農地の確保が必要である。
嘉島町地域再生育成会	3	嘉島町	大豆	適期播種のための耕起作業の効率化、適期防除・適期除草の実施、収量安定及び品質向上のための排水対策、収穫作業の高速化による適期収穫作業の実施	販売額の6%を超える増加	H29 -R3 中の 平均	13,163円/10a	R6	13,975円/10a	R6	8,519円/10a	9,226円/10a	-484.8%	渇水の影響により、発芽不良等が発生し収量が上がらなかった。適期作業・排水対策を十分に調えることで目標達成は十分に見込める。

(注) 1. 本表は、要領第16の4により、都道府県が改善措置の指導が必要とした地域協議会のうち、成果目標の達成率が90%に満たなかった地域協議会
2. 実績値は、地域(県又は国を含む)の販売単価による価格補正を行っている場合は価格補正後の実績を記入する。